

保全力

日常の生活や地域の産業を支える

「みち」の保全

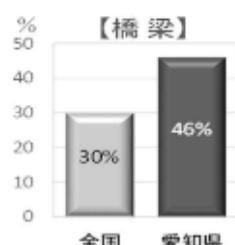


道路構造物の老朽化対策

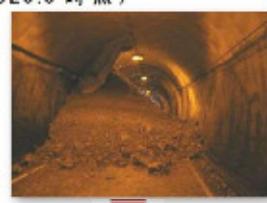
- メンテナンスサイクル(点検～診断～措置～記録)の確実な実行により、あいちの活力を維持する道路の既存ストックを長寿命化！
- 通行止め・通行規制等の緊急措置や、第三者被害の発生を未然に防止！
- 予防保全型の維持管理を推進し、修繕費用の縮減や平準化により、LCCを低減！

長寿命化への取組み

- ★ 道路橋梁管理数は、約 4,400 橋。現在、建設後 50 年を経過する割合は約 5 割 → 20 年後には約 8 割に急増。
 - ・全国を上回る速さで、急速に老朽化が進行！



建設後 50 年を経過した割合
(2020.3 時点)



老朽化による通行止め時のリスク

- ★ 経年劣化による背面空洞が原因とされる土砂等の崩落が発生。
(2011.8:発生当時国道 151 号太和金トンネル)

<通行止めによる影響>

- ・復旧までに 177 日間を要し、地元住民の生活や長野県域を含めた観光など、広域的に多大な影響を及ぼした。
→延べ約 27 万台に影響。東三河・浜松方面からの観光客が対前年比 45% 減。

保全力

河川・海岸施設の老朽化対策の推進

高さ

約 15m

日光川排水機場除塵設備の更新に伴う仮組立

河川・海岸施設の老朽化対策

- 愛知県の河川・海岸施設の約7割が建設後30年以上を経過！
- 施設を適切に維持管理することで、地域や産業の安全に寄与！
- 計画的な維持修繕により設備の信頼性を確保！

維持修繕への取組み

老朽化した消波ブロックと護岸

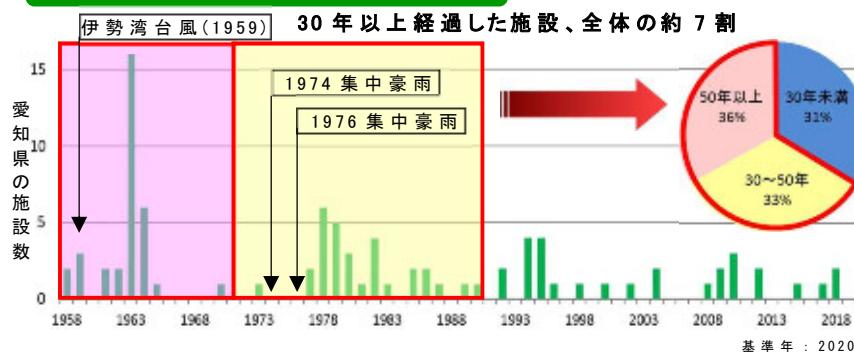


クラック発生状況



▲師崎海岸(知多郡南知多町篠島地区)における海岸堤防の修繕の様子

河川・海岸施設数と整備年度



▼ポンプの分解整備の様子



日光川排水機場(海部郡飛島村)